

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	切除不能肝細胞癌患者へのレンバチニブ使用における早期の中止・減量による背景因子の調査
研究責任者 (所属科名)	國重 将大 (薬剤部)
本研究の目的・意義	レンバチニブはソラフェニブ、レゴラフェニブに次いで有害事象が高頻度で発現するため、治療開始後早期に中止もしくは減量となる例が少ない。そこで広島市立安佐市民病院（以下、当院）での切除不能肝細胞癌患者へのレンバチニブ導入後、早期に中止・減量となった要因の調査を行った。
調査方法・調査期間	調査期間：2018年11月～2020年2月の16ヶ月 研究期間：倫理委員会承認後～2021年3月31日
該当資料・データ	※対象となる患者様 当院で入院にてレンバチニブの投与を開始された方 ※利用する情報 2018年11月～2020年2月まで当院で入院にてレンバチニブの投与が開始となった患者様を対象に年齢、BMI、Child-Pugh分類による肝障害度、初回投与量、背景肝、有害事象のデータを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211（内線：3461） 担当者：國重 将大（薬剤部）
備考	